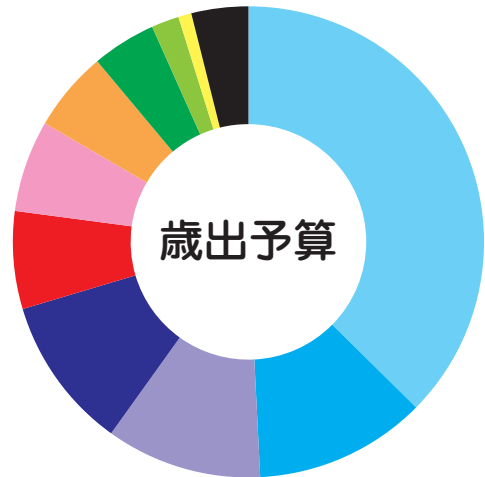


平成31年(2019年)度予算の使い道は？ 予算特別委員会で審査しました



歳入予算

市税	95億3,166万円	(31.0%)
地方交付税	58億円	(18.9%)
国庫支出金	41億9,562万2千円	(13.6%)
市債	33億1,800万円	(10.8%)
県支出金	25億8,733万5千円	(8.4%)
繰入金	15億8,094万6千円	(5.1%)
地方消費税交付金	13億2,666万8千円	(4.3%)
諸収入	7億5,483万6千円	(2.5%)
その他	16億7,493万3千円	(5.4%)



歳出予算

民生費	115億3,376千円1千円	(37.4%)
教育費	36億1,713万円	(11.8%)
総務費	32億8,512万5千円	(10.7%)
公債費	32億2,368万9千円	(10.5%)
衛生費	20億5,410万6千円	(6.7%)
農林水産業費	19億3,214万4千円	(6.3%)
土木費	17億82万2千円	(5.5%)
消防費	13億4,142万4千円	(4.4%)
商工費	5億9,367万5千円	(1.9%)
議会費	2億7,650万1千円	(0.9%)
その他	12億1,162万3千円	(3.9%)

一般会計合計 307億7,000万円

第3章 健康・福祉

- 子育て世帯の費用負担の軽減 676,021千円
- ガン検診・健康診査の勧奨、保健指導の強化 64,897千円

第2章 生活環境

- 災害対策の強化(防災無線デジタル化実施設計など) 27,058千円
- 消防団の支援 72,967千円

第1章 都市基盤

- 公共交通の充実(バス・デマンドタクシー) 245,527千円
- 畜産試験場跡地の利活用促進 209,891千円

今定期例会に、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた、平成31年(2019年)度予算が市長から提案されました。

はじめに、予算の主な使い道についてお知らせいたします。

重要事務事業2019 7分野と主な事業

第7章 自治体運営

- 自主財源の確保(市税等収納対策強化など) 66,472千円
- 市役所本庁舎大規模改修の実施 311,636千円

第6章 地域づくり

- 移住・定住促進(移住PR・移住支援金など) 32,902千円
- 生涯活躍のまち構想の推進(笠間版 CCRC) 13,000千円

第5章 教育・文化

- 学力向上対策の強化 147,626千円
- 笠間城跡の史跡化の推進 16,578千円

第4章 産業

- 鳥獣被害防止活動の推進 20,660千円
- 観光戦略の推進(インバウンド観光・かさまコンシェルジュ) 21,625千円

